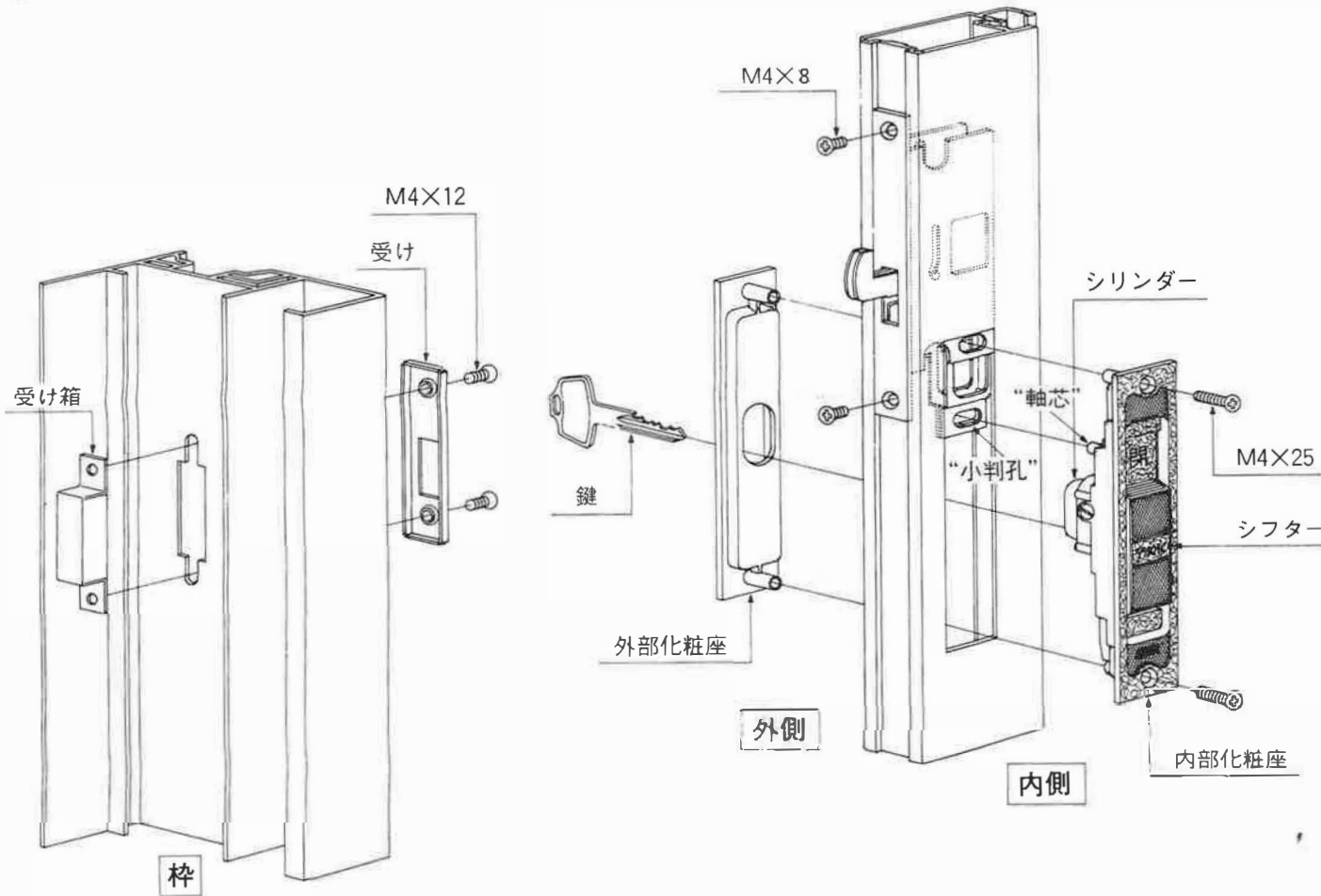


引戸用内外締り及び内部締り取り付け説明書

(戸先鎌錠)



内外締り 内部締り
(使用勝手によりシリンダー側を決めて下さい)



1. 錠の取り付け方法

左図に示した様に取り付けて下さい。

①取り付けの際、必ず内部化粧座の“軸芯”を錠本体の“小判孔”に挿入する様セットして下さい。

2. 受けの取り付け方法

堅枠を受けと、受け箱ではさむ様にしてビスで取り付けて下さい。

3. 受けの調節

ビスをゆるめて、上下に調節して下さい。受けは上下3%まで調節出来ます。

4. 錠の開閉操作方法

1) 外部より操作する時 (内外締りのみ)

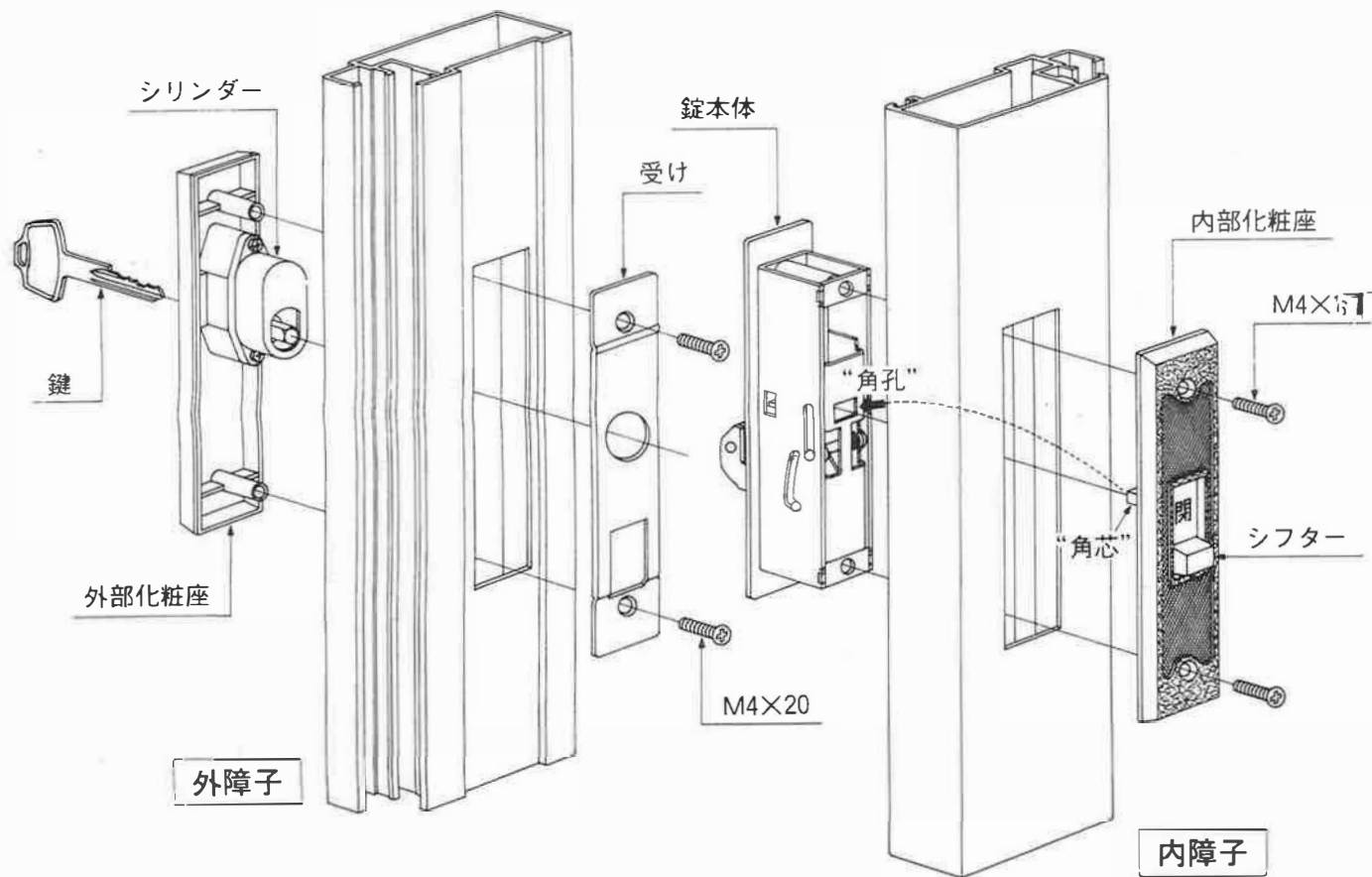
鍵をシリンダーに差し込み、左に回転すると施錠されます。鍵は元の位置に戻して抜いて下さい。解錠時は右へ廻して下さい。

2) 内部より操作する時

シフターを上げ、下げして施錠・解錠を行なって下さい。

引戸用内外締り取り付け説明書

(召合せ錠)



1. 錠の取り付け方法

●左図に示した様に取り付けて下さい。

☞取り付けの際は必ず内部化粧座の“角芯”を、錠本体の“角孔”に挿入する様セットして下さい。

2. 錠の調節

●錠の調節は、切り欠きに余裕がありますので、その範囲内でビスをゆるめて上下、左右に調節をおこなって下さい。

☞外障子と内障子の錠前の芯がズレていると外部からの鍵操作がスムーズに出来ません。必ず同じ位置にくる様調節をおこなって下さい。

3. 錠の開閉操作方法

1) 外部より操作する時

鍵をシリンダーに差し込みさらに押し込んで、左に回転すると施錠されます。その状態で鍵を引き戻して、それからもとの位置に回転して鍵を抜いて下さい。

解錠はこの逆操作となります。

2) 内部より操作する時

シフターを上げ、下げして施錠・解錠をおこなって下さい。